

## 授業科目等の概要

（商業実務専門課程 ブライダル総合科）令和3年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			ブライダル基礎Ⅰ	結婚式・披露宴に関する基礎知識、マナーについて学びます。また、アソシエイトブライダルコーディネーター検定取得を目指します。	1前	30	2	○			○			○	
○			ブライダル基礎Ⅱ	結婚式・披露宴に関する基礎知識、マナーについて学びます。また、アソシエイトブライダルコーディネーター検定取得を目指します。	1後	30	2	○			○			○	
○			ドレススタイリング基礎Ⅰ	新郎新婦、ゲストの衣装についての基礎知識、フィッティング技術を学び、コーディネートの提案力を身に着けます。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			フラワー実習Ⅰ	ブライダルシーンにおける装花の種類、役割をアレンジの実践を通じて学び、お客様への提案力を身に着けます。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			パワーポイント実習	Windows PCの基本操作、データ処理およびプレゼンテーションの基礎を学びます。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			アソシエイトホスピタリティコーディネータ	サービスとホスピタリティの違いや実例を基にした講義でホスピタリティの重要性を理解し、また実践を通しておもてなしの心を育みます。	1前	30	2	○			○			○	
○			基礎英語	中学英語から復習し、英検3級程度の英語に対する理解を深めます。	1前	30	2	○			○			○	
○			英会話	英語の音声表現の技術を学びながら自己表現力を磨くとともに、専門分野における英語表現法を学びます。	1後	30	2	○	○		○			○	
○			パーソナルキャリアリスト3級	パーソナルキャリアリスト検定3級合格を目指します。	1前	30	2	○			○			○	
○			進級制作	1年間学んだ事をもとに、プレゼンテーションないし展示発表を行います。	1後	30	2	○	○		○			○	
○			キャリアプログラム	学生相互の人間関係を密にし、学生の自発的、自治的な活動を支援します。また、自己理解を深め、適切な進路選択ができるようにします。	1・2前後	120	8	○			○			○	







○	企業プロジェクト	企業様より課題をいただき独自の商品やサービスを開発、ブライダルフェアやリアルウェディングなどのプロジェクトに取り組みます。	2後	30	2		○	○	○	○			○	○
○	カメラワーク&テクニク	結婚式における映像演出・写真について、最新のトレンドを実践を通じて学びます。	2前	30	2	○	○		○				○	
○	ペーパーアイテム	ブライダルシーンにおけるペーパーアイテム（招待状、席次表、席札など）について実践を通して学びます。	2前	30	2	○	○		○				○	
○	ブライダルフェア企画	ブライダルフェアの目的を理解し、企画力を身に付けます。	2前後	60	4	○	○		○				○	
○	ドレスデザイン	ドレス製作を通して、基本的な裁縫のスキルを身につけ、衣装についての構造を学ぶことができます。	2前	60	4	○	○		○				○	
○	ジュエリー&アクセサリー	ブライダルシーンにおける、ジュエリーコーディネートを学びます。さらに、ジュエリー&アクセサリーの基礎知識を身に付けます。	2後	30	2	○			○				○	
○	ブライダルファッションショー企画	ブライダル業界のファッションショーについて講義。演習を通して学び、実際にファッションショーを企画できるようになります。	2前	30	2		○	○	○				○	
○	空間コーディネート	2年間学んだことを生かし、空間コーディネイト、フォト実習と連動して作品を製作できるように学びます。	2後	30	2	○	○		○				○	
○	映像編集実習	映像編集の基礎を学び、ブライダルシーンにおける映像商品を実際に編集できるようになります。	2後	30	2	○	○		○				○	
○	Excel・Word	他分野の専門基礎科目を学びます。	1前	30	2	○	○		○				○	
○	宿泊業務実習	ホテルやリゾート、旅館などの宿泊業におけるベル・ドア・クロークの役割や接客スキルを学びます。	1前	30	2	○	○		○				○	
○	SPI	就職試験対策として、言語・非言語分野の週熟語の向上を図ります。	1後	30	2	○			○				○	
○	航空・旅行知識	エアライン・観光業界の基礎知識を学びます。	1後	30	2	○			○				○	
○	レストラン技能検定	レストランサービス技能検定3級資格取得対策を通して、料飲サービスを総合的に学びます。	1後2前	60	4	○			○				○	

		○ TOEIC	TOEICにて点数を取得するための授業を行います。	1 後	30	2	○			○										
		○ JMA検定3級	一般社団法人JMAが定める日本メイクアップ検定3級取得を目指します。	1 後	60	4	○	○		○									○	
		○ JMA検定2級	一般社団法人JMAが定める日本メイクアップ検定2級取得を目指します。	2 前	60	4	○	○		○									○	
		○ 手話 I	接客における手話表現や基礎的な技法を習得します。	1 後	30	2	○			○									○	
		○ 手話 II	接客における手話表現や基礎的な技法を習得します。	2 前	30	2	○			○									○	
		○ ヨガ	他分野の専門基礎科目を学びます。	2 前	30	2	○	○		○									○	
		○ 韓国語 I	韓国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現を習得します。	2 前	30	2	○			○									○	
		○ 韓国語 II	韓国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現を習得します。	2 後	30	2	○			○									○	
		○ バー実習	カクテル・ワインの歴史、文化を実践を通して総合的に学びます。	2 後	30	2	○	○		○									○	
		○ 海外実学研修	広い視野でモノを捉える国際的な感性と養います。	1 後	60	4	○	○		○									○	○
		○ インターンシップ	インターンシップを通して実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。	1 前後 2 前後	60	4	○	○		○									○	○
合計					52	科目	1800単位時間(										120単位)			

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
2年間合計で卒業に必要な所定の単位以上を修得し、卒業認定会議において学校長が卒業を認定する。 (留意事項)	1 学年の学期区分	2期
	1 学期の授業期間	15週

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 エアライン科) 令和3年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			航空知識Ⅰ	航空業界の歴史や国内外の企業研究を行います。	1前	30	2	○			○			○	
○			航空知識Ⅱ	航空業界の歴史や国内外の企業研究を行います。	1前	30	2	○			○			○	
○			Air Basic	業界人として必要な接遇を総合的に学び、自身に合うメイクやヘアスタイリング・エアライン業界で求められるエレガントな立ち居振る舞いを学びます。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			アマデウスシステム	アマデウス検定初級取得を目指します。	1前	60	4	○	○		○			○	
○			手話Ⅰ	ろうあ者との関わり方や手話表現を習得します。手話技能検定も取得します。	1前	60	4	○	○		○			○	
○			ホスピタリティ	サービスとホスピタリティの違いや実例を基にした講義でホスピタリティの重要性を理解し、また実践を通しておもてなしの心を育みます。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			セルフディスカバリー	自分自身とは何か。について考え、様々な角度で自分自身の本来の姿を心を開放することで学んでいきます。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			国内観光地理	日本国内の観光について総合的に学習します。	1前	30	2	○			○			○	
○			進級制作	1年間学んだ事をもとに、プレゼンテーションないし展示発表を行います。	1前	30	2			○	○		○		
○			ユニバーサルマナー	少子高齢社会に伴い、お身体の不自由な方々の社会進出をサポートするために、あらゆる接客・サービス業に対応する人材の育成を目指します。	1前	30	2	○	○		○			○	
○			キャリアプログラム	学生相互の人間関係を密にし、学生の自発的、自治的な活動を支援します。また、自己理解を深め、適切な進路選択ができるようにします。	1前	##	8	○	○		○			○	
○			プロシヨップ	業界のプロによる講義や業界見学を行います。	1前	90	6	○	○		○			○	
○			日本の伝統と文化	茶道や「和」の作法を通して、日本の伝統と文化を理解し、おもてなしの心を身につけます。	1前	60	4	○			○			○	

○		面接対策	エアライン受験に向けた、自己分析を踏まえた履歴書作成及び、面接練習を行います。	1 前	##	8	○	○		○		○	
○		SPI	エアライン就職試験（一般常識）などの就職試験対策として、適性検査（SPI3）の語句や文章を理解する、言語分野における基礎力の徹底や習熟度の向上を図ります。	1 前	##	8	○			○		○	
○		特別講義	様々な業界の見聞に触れ、自己の視野を広げる必要性を学びます。	1 前	30	2	○	○		○			○
○		企業プロジェクト	企業様より課題をいただきエアライン業界での独自の商品やサービスの開発を行い戦略的マネジメントを実践するプロジェクトに取りくみます。	2 前	30	2	○	○		○		○	○
○		海外観光地理	海外の観光地について総合的に学習します。	2 前	30	2	○			○			○
○		手話Ⅱ	ろうあ者との関わり方や手話表現を習得します。手話技能検定も取得します。	1・3 通	60	4	○	○		○			○
○		おもてなしの心Ⅰ	日本のおもてなしとは何か。そうすれば相手におもてなしを感じてもらえるかを学ぶことが出来ます。	2 前後	30	2	○	○		○			○
○		おもてなしの心Ⅱ	日本のおもてなしとは何か。そうすれば相手におもてなしを感じてもらえるかを学ぶことが出来ます。	2 前後	30	2	○	○		○			○
○		ビジネス英会話	ビジネスの場での英語を使用するルールを踏まえた上で音声表現の技術を磨きながら自己表現が出来る英語表現法を学びます。	2 前後	60	4	○	○		○			○
○		WEBマーケティング	WEBマーケティングに必要な知識を学びます。	2 後	30	2	○	○		○			○
○		卒業制作	2年間学んだ事をもとに、プレゼンテーションないし展示発表を行います。	2 後	30	2				○		○	
○		セルフマネジメント	様々な角度から自分自身をコントロールし、協調性を身に付ける方法を学びます。	2 後	30	2	○			○			○
○		空間コーディネート実習	色彩心理の基本、効果的な色の使い方などのカラーやホテルの装飾やアメニティグッズなどのトータルコーディネートを学びます。	2 後	30	2	○	○		○			○
○		英語	英語の音声表現の技術を学びながら英会話の表現方法の基礎を学びます。	1 前後	##	24	○	○		○			○
○		中国語	中国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現を習得します。中国語検定3級取得を目指します。	1・2 通	##	12	○	○		○			○
○		実用英語検定対策	実用英語技能検定試験合格に向け、基礎英文法から、応用問題、面接やライティング問題などに対応できる総合的な英語力を身につけ、準2級、2級、準1級合格を目指します。	1・2 通	##	16	○	○		○			○



○	日本語	日本語の語彙の量を増やし、その使い方が理解できるようになることを前提に日常日本語を学ぶと共に、日本語能力検定N3/N2に合格するために必要な語彙を学ぶ	1・2通	##	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	日本語能力検定	日本語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現を習得します。また日本語能力試験1級を目指します。	1・2通	##	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	ビジネス日本語	ビジネスシーンで使用する日本語を習得します。	1前・2前後	##	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	コンピューター実習	Windows PCの基本操作、文書作成技法、データ処理およびタイピングの基礎を学びます。	1前		30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	ブライダル実習	ブライダルに興味を持ちウェディングプランナーという職業に対する理解を深める。トレンドや風習などブライダルに関する基礎を体系的に学ぶ。	1・2通	##	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	TOEIC対策	TOEICにて点数を取得するための授業を行います。	1・2通	##	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	レストラン技能検定	レストランサービス技能検定3級の資格取得を通して、料飲サービスを総合的に学びます。	1後		30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	ヨガ	ヨガのポーズの実践を繰り返し、心と体の変化を探求する。自分自身を向き合う能力が高まり、人と比べることなく自己肯定感が増えている状態を目指します。	2前		30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	バー実習	技術面、シェーク（シェーキング）、ステア（バースプーンのステアの仕方）、グラスの持ち方、注ぎ方、グラスの出し方、シェーカーの洗い方、拭き方などバーの基	1前		30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	韓国語Ⅰ	韓国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現～応用として簡単な会話力を習得します。	2前後		30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	韓国語Ⅱ	韓国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現～応用として簡単な会話力を習得します。	2前後		30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	英会話（レベルアップゼミ）	広い視野でモノを捉える国際的な感性を養います。	1・2通	##	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	インターンシップ	インターンシップを通して実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。			60	4														○
○	海外実学研修	広い視野でモノを捉える国際的な感性を養います。	1後		60	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合計			40	科目	1800単位時間( 120単位)															

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
2年間合計で卒業に必要な所定の単位以上を修得し、卒業認定会議において学校長が卒業を認定する。	1学年の学期区分	2期	
	1学期の授業期間	15週	

(留意事項)

1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

2 企業等との連携については、実施要項の3（3）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 IR・ホテル&リゾート科) 令和3年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			アソシエイトホスピタリティコーディネータ	日本ホスピタリティ推進協会の認定資格、アソシエイト・ホスピタリティ・コーディネータ取得を目指します。		30	2	○	○		○			○		
○			日本の伝統と文化	書道・着付け・華道・茶道を通して、日本の伝統と文化を理解し、おもてなしの心を身につけます。	1前後	90	6	○	○		○				○	
○			キャリアプログラム	学生相互の人間関係を密にし、学生の自発的、自治的な活動を支援します。また、自己理解を深め、適切な進路選択ができるようにします。	1前後・2年・3前後	180	12	○	○		○				○	
○			特別講義	様々な見聞に触れ、自己の視野を広げる必要性を学びます。		45	3	○	○		○				○	
○			ビジネスマナー講座	職業人としての働き方や社会人としてのビジネスマナーを身につけます。	1前	30	2	○	○		○				○	
○			ビバレッジ基礎	食・料飲サービスの基礎知識と技術を実習を通じて身につけます。	1前	30	2	○	○		○				○	
○			フロントオペレーション	宿泊業におけるフロント・ルームサービス、コンシェルジュの役割や接客スキルを講義演習形式で学びます。		30	2	○	○		○				○	
○			宿泊オペレーション	ホテルやリゾート、旅館などの宿泊業におけるベル・ドア・クロークの役割や接客スキルを講義演習形式で学びます。	1前	30	2	○	○		○				○	
○			コンピューター実習	Windows PCの基本操作、文書作成技法、データ処理およびプレゼンテーションの基礎を学びます。	1前	30	2	○	○		○				○	
○			セルフスタイリング	自己のスタイルを見つめなおし、好印象になるメイク方法を学びます。		30	2	○	○		○				○	
○			ホテル概論	ホテルの仕組みや携わる産業の社会的・経済的な役割を学びます。	1前	30	2	○			○				○	
○			ユニバーサルマナー	少子高齢社会に伴い、お身体の不自由な方々の社会進出をサポートするために、あらゆる接客・サービス業に対応する人材の育成を目指します。	1後	30	2	○	○		○				○	
○			レストランサービス実習I	実際のホテルにてレストラン・宴会業務をおこない現場力を高めます。	1前	60	4			○	○				○	









○	CAMPUS婚	実際の新郎新婦様のご結婚式のプロデュースを通じて学びを実践しかたちにします。	3 前後	150	10	○	○			○	○	○	○
○	ブライダルコーディネイト検定3級	ブライダルコーディネイト検定3級合格を目指します。	1 前後・2 後・3 前後	120	8	○			○				○
○	ブライダルシステム	挙式の種類と流れ、演出を理解し、実習をおこなうことで専門的な知識の習得と実践力を身に着けます。	1 前・3 前後	120	8	○	○		○				○
○	ブライダルフェア企画	ブライダルフェアの目的を理解し、企画力を身に付けます。	2 年 通 年	60	4	○	○		○				○ ○
○	ブライダルアイテム	ブライダル業界のトレンドを学び、ブライダルに関わる多様なアイテム知識の向上を図ります。		30	2	○	○		○				○
○	ブライダルマーケティング	ブライダル業界の仕組みや社会的・経済的な役割、関わる職業の内容を理解するとともに、業界見学を通して市場について学びます。	3 後	30	2	○			○				○
○	ペーパーアイテム	ブライダルシーンにおけるペーパーアイテム（招待状、席次表、席札など）について実践を通して学びます。		30	2	○	○		○				○
○	カメラワーク&テクニク	結婚式における映像演出・写真について、最新のトレンドを実践を通じて学びます。		30	2	○	○		○				○
○	映像編集実習	映像編集の基礎を学び、ブライダルシーンにおける映像商品を実際に編集できるようになります。		30	2	○	○		○				○
○	ホスピタリティ実習	サービスとホスピタリティの違いや実例を基にした講義でホスピタリティの重要性を理解し、また実践を通しておもてなしの心を育みます。	1 前	30	2	○	○		○				○
○	ボランティア実習	ボランティア活動の企画運営を行い、他者への理解と社会貢献活動の意義を理解します。		60	4	○	○		○	○	○	○	○
○	ブライダルプロフェッショナル	2年間学んだ事をもとに、挙式披露宴を立案し、yumi katsura認定資格取得を目指します。		90	6	○	○		○				○
○	ブライダルマネジメント	ブライダル業界の仕組みや社会的・経済的な役割、関わる職業の内容を理解するとともに、業界見学を通して市場について学びます。		60	4	○	○		○				○
○	ヘアメイク実習	ブライダルシーンにおけるヘアメイクをトータル的に実践を通じて学ぶとともに、ブライダルフォトを提案するうえで必要な知識を身に着けます。		30	2	○	○		○				○
○	テクノロジー演習	ホテル・観光業界で利用されているICT・AIの活用事例を理解し、さらにどの様にビジネスに活用できるかも学べます。		60	4	○	○		○				○
○	ネイル検定	ネイルの基礎知識・技術を実習を通じて身に着け、ブライダルシーンにおけるトータルビューティの重要性を学びます。		60	4	○	○		○				○







	○	韓国語Ⅱ	韓国語の音声表現の技術を学びながら、応用・実社会で通用する言語表現を習得します。	30	2	○			○			○
	○	海外実学研修	広い視野でモノを捉える国際的な感性を養います。	60	4	○	○		○			○
	○	インターンシップ	インターンシップを通して実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。	180	12	○	○		○			○ ○
合計				55	科目	2700単位時間( 180 単位)						

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
3年間合計で卒業に必要な所定の単位以上を修得し、卒業認定会議において学校長が卒業を認定する。		1 学年の学期区分	2期
		1 学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホスピタリティマネジメント科) 令和3年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			アソシエイトホスピタリティコーディネーター	日本ホスピタリティ推進協会の認定資格、アソシエイト・ホスピタリティ・コーディネーター取得を目指します。		30	2	○	○		○			○		
○			日本の伝統と文化	書道・着付け・華道・茶道を通して、日本の伝統と文化を理解し、おもてなしの心を身につけます。	1前後	90	6	○	○		○				○	
○			キャリアプログラム	学生相互の人間関係を密にし、学生の自発的、自治的な活動を支援します。また、自己理解を深め、適切な進路選択ができるようにします。	1 前後・2 後・3 前後	180	12	○	○		○				○	
○			特別講義	様々な見聞に触れ、自己の視野を広げる必要性を学びます。		45	3	○	○		○				○	
○			ビジネスマナー講座	職業人としての働き方や社会人としてのビジネスマナーを身につけます。	1前	30	2	○	○		○				○	
	○		ビバレッジ基礎	食・料飲サービスの基礎知識と技術を実習を通じて身に着けます。	1前	30	2	○	○		○				○	
	○		フロントオペレーション	宿泊業におけるフロント・ルームサービス、コンシェルジュの役割や接客スキルを講義演習形式で学びます。		30	2	○	○		○				○	
	○		宿泊オペレーション	ホテルやリゾート、旅館などの宿泊業におけるベル・ドア・クロークの役割や接客スキルを講義演習形式で学びます。	1前	30	2	○	○		○				○	
	○		コンピューター実習	Windows PCの基本操作、文書作成技法、データ処理およびプレゼンテーションの基礎を学びます。	1前	30	2	○	○		○				○	
	○		セルフスタイリング	自己のスタイルを見つめなおし、好印象になるメイク方法を学びます。		30	2	○	○		○				○	
	○		ホテル概論	ホテルの仕組みや携わる産業の社会的・経済的な役割を学びます。	1前	30	2	○			○				○	
	○		ユニバーサルマナー	少子高齢社会に伴い、お身体の不自由な方々の社会進出をサポートするために、あらゆる接客・サービス業に対応する人材の育成を目指します。	1後	30	2	○	○		○				○	







○	ICT・AIビジネス	ホテル・観光業界で利用されているICT・AIの活用事例を理解し、さらにどの様にビジネスに活用できるかも学べます。		30	2	○	○	○											
○	WEBマーケティング	WEBマーケティングに必要な知識を学びます。	3前	60	4	○	○	○											
○	ソムリエ実習	ワインソムリエに必要な知識を学びます。		30	2	○	○	○											
○	卒業制作	3年間学んだ事をもとに、プレゼンテーションないし展示発表を行います。	3後	30	2	○	○	○							○				○
○	空間コーディネート実習	色彩心理の基本、効果的な色の使い方などのカラーやホテルの装飾やアメニティグッズなどのトータルコーディネートを学びます。		30	2	○	○	○											
○	コーチングスキル	リーダーシップにおいて必要な目標達成にむけてチームの育成法や能力開発を行う上でのコミュニケーション技法を身につけます。		30	2	○	○	○											
○	ブライダル基礎Ⅰ	結婚式・披露宴に関する基礎知識、マナーについて学びます。	1前	30	2	○	○	○											
○	ブライダル基礎Ⅱ	結婚式・披露宴に関する基礎知識を接客シミュレーションを通して、	1後	30	2	○	○	○											
○	フラワー実習Ⅰ	ブライダルシーンにおける装花の種類、役割をアレンジの実践を通じて学び、お客様への提案力を身に着けます。	3前	30	2	○	○	○											
○	ヘアメイク基礎	ブライダルシーンにおけるヘアメイクをトータル的に実践を通じて学ぶとともに、ブライダルフォトを提案するうえで必要な知識を身に着けます。		30	2	○	○	○											
○	ブライダルプランニングⅠ	挙式・披露宴の打合せを実践的に行い、進行表を作成することにより、オリジナルの結婚式を完成させます。		30	2	○	○	○											
○	ブライダルプランニングⅡ	挙式・披露宴の打合せを実践的に行い、進行表を作成することにより、オリジナルの結婚式を完成させます。		30	2	○	○	○											
○	ドレススタイリング基礎Ⅰ	新郎新婦、ゲストの衣装についての基礎知識、フィッティング技術を学び、コーディネートの提案力を身に着けます。	1前	30	2	○	○	○											
○	パーソナルカラリスト3級	パーソナルカラリスト検定3級合格を目指します。	1前	30	2	○	○	○											
○	パワーポイント実習	Windows PCの基本操作、データ処理およびプレゼンテーションの基礎を学びます。		30	2	○	○	○							○				○



○	フォト&ムービー実習	結婚式における映像演出・写真について、最新のトレンドを実践を通じて学びます。		30	2	○	○				○			○
○	音響・照明実習	結婚式における司会の基礎、及び音響・照明の演出について、各年代ごとの変化や最新のトレンドを実践を通じて学びます。		30	2	○	○				○			○
○	司会・アテンド実習	結婚式における司会の基礎、及び披露宴におけるアテンドとしての動きを実践的に学びます。		30	2	○	○				○			○
○	イベント企画・準備	1年間学んだ事をもとに、プレゼンテーションないし展示発表、実演にてを行います。		30	2	○	○				○	○	○	
○	学園祭企画・準備	学園祭企画・制作を行い、チームワーク力を養います。		60	4	○	○				○	○	○	
○	CAMPUS婚	実際の新郎新婦様のご結婚式のプロデュースを通じて学びを実践しかたちにします。	3 前後	150	10	○	○				○	○	○	○
○	ブライダルコーディネイト検定3級	ブライダルコーディネイト検定3級合格を目指します。	1 前後、2 後、3 前後	120	8	○					○			○
○	ブライダルシステム	挙式の種類と流れ、演出を理解し、実習をおこなうことで専門的な知識の習得と実践力を身に着けます。	1 前・3 前後	120	8	○	○				○			○
○	ブライダルフェア企画	ブライダルフェアの目的を理解し、企画力を身に付けます。	2 年 通 年	60	4	○	○				○			○
○	ブライダルアイテム	ブライダル業界のトレンドを学び、ブライダルに関わる多様なアイテム知識の向上を図ります。		30	2	○	○				○			○
○	ブライダルマーケティング	ブライダル業界の仕組みや社会的・経済的な役割、関わる職業の内容を理解するとともに、業界見学を通して市場について学びます。	3 後	30	2	○					○			○
○	ペーパーアイテム	ブライダルシーンにおけるペーパーアイテム（招待状、席次表、席札など）について実践を通して学びます。		30	2	○	○				○			○
○	カメラワーク&テクニック	結婚式における映像演出・写真について、最新のトレンドを実践を通じて学びます。		30	2	○	○				○			○
○	映像編集実習	映像編集の基礎を学び、ブライダルシーンにおける映像商品を実際に編集できるようになります。		30	2	○	○				○			○
○	ホスピタリティ実習	サービスとホスピタリティの違いや実例を基にした講義でホスピタリティの重要性を理解し、また実践を通しておもてなしの心を育みます。	1 前	30	2	○	○				○			○





		○ 宿泊業務実習	ホテルの主体である宿泊に関する業務を知る。 ロールプレイングをすることによって、業務を実践的に身につけます。		30	2	○	○	○											
		○ JMA検定3級	一般社団法人JMAが定める日本メイクアップ検定3級取得を目指します。	1後	60	4	○	○	○											
		○ JMA検定2級	一般社団法人JMAが定める日本メイクアップ検定2級取得を目指します。	2後	60	4	○	○	○											
		○ 手話 I	接客における手話表現や基礎的な技法を習得します。	1後	30	2	○	○	○											
		○ 手話 II	接客における手話表現や基礎的な技法を習得します。	1後	30	2	○	○	○											
		○ バー実習	カクテル・ワインの歴史、文化を総合的に学び、バー・レストランでのサービス方法や調合を身につけます。	1前	60	4	○	○	○											
		○ ヨガ	ヨガのポーズの実践を繰り返し、心と体の変化を探求する。自分自身を向き合う能力が高まり、人と比べることなく自己肯定感が増えている状態を目指します。	2前	30	2	○	○	○											
		○ 韓国語 I	韓国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現を習得します。		30	2	○		○											
		○ 韓国語 II	韓国語の音声表現の技術を学びながら、応用・実社会で通用する言語表現を習得します。		30	2	○		○											
		○ 海外実学研修	広い視野でモノを捉える国際的な感性を養います。		60	4	○	○												
		○ インターンシップ	インターンシップを通して実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。		180	12	○	○												
合計					55	科目	2700単位時間(										180	単位)		

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
3年間合計で卒業に必要な所定の単位以上を修得し、卒業認定会議において学校長が卒業を認定する。	1 学年の学期区分	2期	
	1 学期の授業期間	15週	

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホスピタリティ科) 令和3年度																	
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任			
○			ホテル・観光概論	ホテル・観光の仕組みや観光に携わる産業の社会的・経済的な役割を学びます。	1前	30	2	○			○			○			
○			レストランサービス実習Ⅰ	実際のホテルにてレストラン・宴会業務をおこない現場力を高めます。	1前	30	2		○		○				○		
○			レストランサービス実習Ⅱ	実際のホテルにて宿泊業務をおこない現場力を高めます。	1後	30	2		○		○					○	
○			フード&ビバレッジ基礎	ホテル・婚礼シーンにおける食・料飲サービスの基礎知識と技術を実習を通じて身に着けます。	1前	30	2	○	○		○					○	
○			ドレススタイリング実習	新郎新婦、ゲストの衣装についての基礎知識、フィッティング技術を学び、コーディネートの提案力を身に着けます。	1後	30	2	○	○		○					○	
○			ホテル・ブライダル業界研究	ブライダル・ホテル業界の仕組みや社会的・経済的な役割、関わる職業の内容を理解するとともに、業界見学を通して市場について学びます。	1前	30	2	○			○					○	
○			ブライダル基礎	結婚式・披露宴に関する基礎知識、マナーについて学びます。	1前	30	2	○			○					○	
○			宿泊業務実習	ホテルの主体である宿泊に関する業務を知る。ロールプレイングをすることによって、業務を実践的に身につけます。	1後	30	2	○	○			○				○	○
○			バー実習	カクテル・ワインの種類やトレンドについて実践を通して学びます。	1後	30	2	○	○		○						○
○			ヘアメイク実習	ブライダルのシーンにおけるヘアスタイリングの基礎を実践を通じて学ぶとともに、美に関する心構えを身に着けます。	1後	30	2		○		○						○
○			ブライダルプランニング	結婚式・披露宴に関する基礎知識、マナーについて学びます。また、アソシエイトブライダルコーディネーター検定取得を目指します。	1後	30	2	○	○		○						○

○		イベント企画・準備	1年間学んだことを基にプレゼンテーションなし、展示発表を行います。	1後	30	2	○	○	○	○								
○		コンピューター実習	Windows PCの基本操作、文書作成技法、データ処理およびプレゼンテーションの基礎を学びます。	1前後	60	4	○	○	○	○								
○		英会話	英語の音声表現の技術を学びながら自己表現力を磨くとともに、専門分野における英語表現法を学びます。	1前	30	2	○	○	○	○								
○		マナープロトコール3級	マナー・プロトコール検定3級の資格取得対策を通して、国内外のマナー、プロトコールを学びます。	1前後	60	4	○			○								
○		アソシエイトホスピタリティコーディネーター	日本ホスピタリティ推進協会の認定資格、アソシエイト・ホスピタリティ・コーディネータ取得を目指します。	1後	30	2	○			○								
○		レストラン実習	現場での実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。		90	6			○			○						○
○		バンケット実習I	現場での実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。		60	4			○			○						○
○		ホテル現場実習	ホテル現場での実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。		##	12			○			○						○
○		キャリアアップセミナー	コミュニケーションスキルアップ検定、サービス接客検定の取得を目指すとともに、就職面接対策やグループワークなどの対策を総合的に行います。	1・2通	##	8			○	○		○						○
○		ワイン学	ワインの歴史や各国文化を総合的に学び、サービス方法やテイastingについて学びます。	2前	30	2	○	○			○							○
○		レストラン実務	レストランサービス技能検定3級の資格取得対策を通して、料飲サービスを総合的に学びます。	2前	60	4	○	○			○							○
○		ブライダルアイテム実習	ブライダル業界におけるトレンドのアイテム（ペーパー、アクセサリ等）を学び、企画・提案力を身につけます。	2前	30	2	○	○			○							○
○		映像・フォト実習	結婚式における映像演出・写真について、最新のトレンドを実践を通じて学びます。	2前	30	2	○	○			○							○
○		空間コーディネイト実習	色彩心理の基本、効果的な色の使い方などのカラーやホテルの装飾やアメニティグッズなどのトータルコーディネートを学びます。	2前	30	2	○	○			○							○

○		ホテルマネジメント	日本のホテル・宿泊施設などの業界および市場について学びます。また、マネージャーとしての役割やマネジメントの基本を身につけます。	2後	30	2	○	○	○	○								
○		日本の伝統と文化	書道・着付け・華道・茶道を通して、日本の伝統と文化を理解し、おもてなしの心を身につけます。	2後	30	2		○	○	○								
○		ブライダルマーケティング	ブライダル業界の仕組みや社会的・経済的な役割、関わる職業の内容を理解していきます。	2後	30	2	○	○	○	○								
○		卒業制作	2年間学んだ事をもとに、プレゼンテーションないし展示発表を行います。	2後	30	2	○		○	○								
○		司会・アテンド実習	結婚式における司会の基礎、及び披露宴におけるアテンドとしての動きを実践的に学びます。	2後	30	2	○	○	○	○								
○		フロントシステム実習	ホテル業界におけるフロントシステム業務を実践的に学びます。	2前	30	2	○	○	○	○								
○		ICT・AI基礎	ホテル・観光業界で利用されているICT・AIの活用事例を理解します。	2後	30	2	○	○	○	○								
○		ホテルビジネス実務検定	一般社団法人日本ホテル教育センターが実施するホテルビジネス実務検定の取得を目指します。	2前後	60	4	○		○	○								
○		ブライダルコーディネイト検定	ブライダルコーディネイト検定3級合格を目指します。	2前後	60	4	○		○	○								
○		ユニバーサルマナー検定3級	お体の不自由な方々の社会進出をサポートするためにユニバーサルマナー3級の取得を目指します。	1後	30	2	○	○	○	○								
○		TOEIC・英検	実用英語技能検定準2級、2級取得ないし、スコア500点以上を目指し、リスニングを中心に英語を学びます。	2後	30	2	○		○	○								
○		プランナー実習	現場での実際の仕事を体験し、自己研修を行います。		60	4		○		○								
○		業界現場実習	インターンシップを通して実際の仕事を体験し、自己研修を行います。	1・2通	##	10		○		○								
○		バンケット実習Ⅱ	現場での実際の仕事を体験し、自己研修を行います。		60	4		○		○								

○	ドレスサロン 実習	現場での実際の仕事を体験し、自己研磨を行います。		60	4		○		○		○	○
	○ 海外実学研修	広い視野でモノを捉える国際的な感性を養います。	1 後	60	4		○		○			
	○ ホスピタリ ティ研修	コミュニケーションスキルアップ検定取得を目指すとともに、おもてなしについて総合的に学び。	1 前	30	2	○	○		○		○	○
	○ 音響・照明実 習	結婚式における音響や照明の演出について各年代ごとの変化や最新トレンドについて学びます		30	2	○	○		○			○
	○ JMA検定	一般社団法人JMAが定める日本メイクアップ検定3級の資格取得を目指します。		60	4	○	○		○			○
	○ SPI	就職試験にて問われるSPI対策として、言語・非言語分野の習熟度向上を図ります。		30	2	○			○			○
	○ 手話	接客における手話表現や基礎的な技法を学びます		30	2	○	○		○			○
	○ 韓国語	韓国語の音声表現の技術を学びながら、基本的な言語表現を習得します。		30	2	○			○			○
合計				47	科目	1800単位時間(						120単位)

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
2年間合計で卒業に必要な所定の単位以上を修得し、卒業認定会議において学校長が卒業を認定する。	1 学年の学期区分	2期
	1 学期の授業期間	15週

(留意事項)

1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。